



樹上レスキュー講習会

2017
10/1~2
(日・月)

こんな人におすすめです！

- ①難易度の高い現場が増えたので、もしもの時に備えたい
- ②レスキュー必須道具を知りたい
- ③安全救助の心構えを習得したい

リギング中に熱中症で動けなくなったクライマー！仲間を樹から降ろして助けるのは、あなたしかいません！でも、正しい手順を踏まないと救助者のあなたにも危険が及びます。1秒でも早く安全に救助する方法を習得します。ヨーロッパの樹上レスキューチャンピオン マーク・ブリッジ氏直伝の「技」と「心構え」をお伝えします。

あなたのご参加を心よりお待ちしております！

- 【内容】
- ・レスキュー訓練が事故防止につながる
 - ・手持ちの道具で、枝に挟まった負傷者を引き上げる
 - ・自分の動作を言語化するとパニックにならない
 - ・救助者のロープに負傷者を乗せ換える
 - ・仕事の邪魔にならないレスキューロープの設置方法

講師紹介



藤原祥雄 50歳 新潟県出身
株式会社マルイチ 安全対策室長

木の癖を見抜き、それを長所として活かす「日本の木の文化」に感動し、木に携わる仕事を志す。家具製作の基礎を学んだ後、元信州大学教授 島崎洋路氏に弟子入り。そこでKOA森林塾の講師補助になり、講師業と現場技術者の2つの仕事をするようになる。講師の仕事は「教えること」ではなく、「理解してもらうこと」理解とは講師がいなくても上手にできること。これを座右の銘に、「教え方」「教える内容」「教える順番」の研究・実践をしている。ツリーワークを志す若者の才能を伸ばして仕事場に「笑顔」をつくることが私の使命。

- 【日程】 2017年10月1日～2日 両日とも9:00～17:00 雨天決行
- 【集合】 朝8:45 (株)マルイチ 大岡演習道場
- 【会場】 長野県長野市大岡丙3955 マルイチ演習所 駐車場あり 長野道 麻績ICから16分
- 【参加費】 研修費:54,000円(保険代込)。宿泊費:1,000円。食事代:現地精算(1日目夕食。2日目朝食、昼食)
- 【定員】 限定8名様 年齢不問 女性アーポリストさんも大歓迎
- 【持ち物】 個人防護具、クライミング道具一式、救急道具、筆記用具、宿泊道具
- 【申し込み期限】 9月25日

ココです



【申し込み・お問合わせ】 (株)マルイチ 安全対策室 担当:藤原祥雄まで

☎ 電話: **090-7282-3618**

メール: fujiwara@maruichi01.co.jp

【主催】 株式会社マルイチ **特伐マルイチ** 検索 弊社HPからもお申し込みできます。